

**平成26年日本民間放送連盟賞において、ABCラジオの出品作品が、
報道番組部門で「最優秀」、エンターテインメント番組部門とCM部門で
「優秀」を受賞しました！**

今年の日本民間放送連盟賞の入選結果が、本日午後発表されました。ABCラジオは、ラジオ報道番組部門に出品した「ダウン症は不幸ですか？新型出生前診断スタートから1年 ダウン症への思い」が「最優秀」を、ラジオエンターテインメント番組部門に出品した「さようなら 交通科学博物館」が「優秀」を、CM部門に出品した「エリエール ティッシュ おっさん篇」が「優秀」を受賞しました。

ABCラジオの日本民間放送連盟賞「最優秀」の受賞は、平成24年のCM部門(スポンサー:二階堂酒造)、平成25年の教養部門(作品名「調律師という芸術家～最高の音楽を作る究極のピアノ調律～」)と、3年連続になります。

■ラジオ報道番組部門 最優秀「ダウン症は不幸ですか？新型出生前診断スタートから1年ダウン症への思い」について
【内容】

2013年4月から正式に開始された「新型出生前診断」。検査実施から1年たった今、妊婦経験のない若者はこの検査をどう思っているのか？ダウン症の子供を持つ家族や関係者は、今の風潮をどう思っているのか？また、知っているようで知らないダウン症について、それぞれの現実をお伝えしています。

【出演】

玉井浩(大阪医大小児科教授)、岩元綾(ダウン症で初めて4年制大学を卒業した女性)ほか

【放送日】

2014年5月25日(日) 午後8時00分～9時00分

※この受賞を記念し、また平成26年度文化庁芸術祭参加作品として、2014年11月16日(日)午後8時00分より再放送する予定です。

■ラジオエンターテインメント番組部門 優秀 「さようなら 交通科学博物館」について
【内容】

国鉄(当時)が、大阪環状線完成を記念して開館した「交通科学博物館」。関西在住の殆どの親子が訪れたであろう施設ですが、2014年4月6日(日)惜しまれながら営業を終了しました。番組では閉館当日の様子や、歴史の振り返り、職員や関係者、来館者のインタビューなどで番組を構成しています。

【出演】

兵東勇(交通科学博物館館長)、高井洋文(交通科学博物館学芸員)、福本豊(ABC野球解説者)ほか

【放送日】

2014年4月6日(日) 午後8時00分～9時00分

■CM部門 ラジオ第1種(20秒以内) 優秀「エリエール ティッシュ おっさん篇」について

【内容】

通りがかりのオッチャンが鼻をかんで去って行くだけのCMですが、大阪制作らしいコテコテの雰囲気と、それを一気に清潔感ある「エリエール」の世界に変える外国人ナレーションで、かっこよくありながらも、ラジオCMらしいユーモアのあるCMに仕上がりました。

【放送】

ラジオの20秒スポットCMとして、2013年6月から7月まで放送しました。

なお、この3部門の表彰は11月5日(水)に、東京で開催される「第62回民間放送全国大会」で行われます。